

すみだ

2009.4.24

区議会だより

NO. 158

発行：墨田区議会事務局

130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号☎5608-1111代表



墨堤の桜

平成21年度予算が成立

総額1434億2200万円前年度比0.1%増



予算特別委員会のもよう

2月23日に正副委員長の互選を行い、その後、2月25日から3月12日までの間、延べ9日間にわたる予算特別委員会、平成21年度墨田区一般会計予算など5件を審査しました。最終日には、自由民主党、公明党、民主党、すみだ民主21が「賛成」、日本共産党が老人保健医療特別会計予算については「賛成」、その他の4件については「反対」の立場で意見を述べた後、起立表決の結果、可決すべきものと決定しました。なお、日本共産党から「平成21年度墨田区一般会計予算の編成替えを求める動議」が提出されましたが、賛成少数で否決されました。

平成21年 第1回 定例会

墨田区議会は、平成21年第1回定例会を2月12日から3月30日までの47日間にわたって開きました。

2月12日の本会議では、山崎区長から平成21年度区政一般の施政方針説明がありました。

2月20日の本会議では、自由民主党、公明党、日本共産党の3人が会派を代表して、区長、教育長に対して代表質問を行いました。また、2月23日の本会議では3人の議員が、区長、教育長に対して一般質問を行うとともに、緊急経済対策として商工業融資事業費を追加計上した区長提出議案「平成20年度墨田区一般会計補正予算」を原案どおり可決しました。

3月16日の本会議では、区長から追加提出された定額給付金給付事業費、子育て応援特別手当交付事業費及び区内共通プレミアム商品券発行事業費を計上した「平成20年度墨田区一般会計補正予算」を原案どおり可決しました。

3月30日の本会議最終日は、去る3月19日に発生した群馬県渋川市に所在する「静養ホームたまゆら」の火災事故で犠牲となられた方々のご冥福をお祈りし、出席者全員で黙祷を捧げた後、区長提出議案31議案を原案どおり可決したほか、「深刻な雇用問題の解決に関する意見書」を含む議員提出議案2件を可決しました。

予算特別委員会のもよう

21年度各会計予算を審査

【予算特別委員会委員】

◎中村 光雄 田中 邦友

○とも 宣子 出羽 邦夫

福田はるみ 加納 進

あそうあきこ 千野美智子

山本 亨 高柳 東彦

高橋 正利 木内 清

田中 哲 坂下 修

林 恒雄 片倉 洋

◎委員長

○副委員長

平成21年度 墨田区各会計歳入歳出予算額	
総額	1,434億2,200万円
一般会計	961億9,200万円
国民健康保険特別会計	295億1,400万円
老人保健医療特別会計	1億3,600万円
介護保険特別会計	133億7,100万円
後期高齢者医療特別会計	42億 900万円

新タワー関連事業や大学誘致を 雇用の創出・拡大に!!



公明党
加納 進

問 今回の世界同時不況は想定を超えるものであり、22年度から23年度は、区民税などの大幅な減少が見込まれる。基本計画事業の優先順位と財政計画の見直しをする必要があると思うが、区長の所見を伺う。

今後の雇用対策は、地域経済対策の中に雇用拡大という視点をいれることも必要であり、東京スカイツリーの開業という千載一遇のチャンスと、区民のための雇用の創出と拡大という視点から生かしていくべきである。その観点から、新タワー関連事業として①区画内の維持管理部門における区民の優先雇用②地域ブランド戦略により開発された新商品や観光関連グッズの生産・物販を通じた雇用の拡大、新タワー関連事業以外として③空き店舗対策の強化と新規創業支援による雇用の創出④大学誘致による雇用の拡大⑤新産業の誘致・育成による雇用の創出、を提案する。3年後の新タワー開業を目的に、雇用創出・拡大を目指すプロジェクトを立ち上げれば事業者の協力も得やすくなると思うが、区長の所見を伺う。

答 現基本計画は、前期終了時点で見直すことになるが、今後の経済状況の推移を十分見極め、改めて財政推計を行った上で、計画事業の実施について優先順位を勘案し、見直しも含めて弾力的に臨みたい。現下の急速な経済悪化に伴い、

雇用環境も極度に厳しい状況になっており、区独自の可能な限りの取組を進める必要がある。提案の①は、既にタワー事業者に対し申し入れているが、今後引き続き働きかけていきたい。②地域ブランド戦略との連携や新タワーに係る工業所有権の活用など、具体的な支援策を強めたい。③今後も機会をとらえて各商店街に強く働きかけたい。④事業者選定時の判断材料の一つとして検討したい。⑤新タワーでの高齢者等の雇用創出も、シルバー人材センター等を中心に、新たな就労先として開拓するよう考慮したい。以上、新タワーの開業が本区の雇用創出においても千載一遇のチャンスととらえ、雇用拡大に努力したい。

●プレミアム商品券の発行で商店街の振興や地域活性化を

問 区長は、先の所信表明で、区商店街連合会とプレミアム商品券の発行に協力をしている旨、述べられた。区民の手元に届けられる総額約36億円の定額給付金を、短期間のうちにいかに商店街の振興や地域活性化につなげるか、区の果たす役割と責務は大きい。そこで、すみだ版プレミアム商品券はどうか発行するのか、どの程度のプレミアムを検討しているのか、対象となる取扱店の範囲など、現在の検討状況を伺う。また、

区民の区内での消費意欲を刺激する事業を検討するよう要望するが、区長の所見を伺う。

答 定額給付金は、区内の商店街振興にも大いに役立つものと考えており、速やかに区内での消費を喚起する意味からも、商品券の有効期限を6か月以内とした上で、区商店街連合会が発行し、プレミアム分を区が補助するという方向で協議を進めている。プレミアム率は1割を基本とし、大型店等も含め、できるだけ多くの店で取り扱えるように協議を進めていく。また、区商店街連合会でイベントを実施する場合にはできる限り支援したい。



●レアメタル（希少金属）の回収・分解事業の支援により高齢者・障害者の雇用の確保を

問 パソコン等の電子製品などに使われているレアメタルは、その回収がうまく機能しておらず、ほとんどが活用されていない状態で眠っている。そこで、奈良県下市町の廃校を活用したパソコンリサイクル事業を高齢者等の雇用促進に結び付けるビジネスモデルを参考に、高齢者や障害者などを雇用する

ことを条件にパソコンなどの回収・分解を実施する事業者に廃校を貸し付けてはどうか。新たな雇用を創出し、循環型ものづくり産業にもつながるなど幾重にも意味のある事業に育つと思うが、区長の所見を伺う。



答 家庭から出されるパソコン等は製造メーカー等がリサイクルする仕組みとなつて

おり、今後も生産者責任によるリサイクルが円滑に進むように国等と連携して対応したい。レアメタルの回収・分解事業所の学校跡地への誘致については、地域の理解と協力が不可欠である。そこで、障害者就労支援センターから携帯電話の解体業務をしている企業に就職した人もいるので、当面は、適性にも十分配慮した上で新たな就職先の一つとしてあつせんしていきたい。

問 世界中からの新タワー来訪客に対し、本区の平和への取組が分かるようにすべき。

答 東京スカイツリーの完成を契機に、来訪者へのアピールも今後の課題としたい。

問 女性の健康施策、特に子宮頸がん、乳がん予防の啓発活動について伺う。

答 がん予防への健康教育や啓発の充実、検診の必要性や予防の周知を図る。

深刻な雇用問題の解決に関する意見書（要旨）

厚生労働省の調査によると、今年の3月末までに12万5千人の非正規社員が失職する見込みです。個々の企業が、当面の利益を確保するために、人員削減を優先することは、結果として内需を冷え込ませ、より一層深刻な不況をもたらします。また、職とともに住居を失う事態は、生活保護費の急増といった社会問題になっています。この深刻な事態を打開し、人間を人間として大切にす経済社会をつくるために、いまこそ政治が責任を果たすときです。よって、墨田区議会は国会及び政府に対し、雇用問題の解決を図るため、下記事項を実現するよう強く要望いたします。

記

- 1 職を失った人々に、住居、生活、再就職の支援を行う制度を創設すること。
 - 2 これ以上の失業者を出さないために、雇用調整助成金の支給要件を緩和するなど実効ある対策を行うこと。
 - 3 労働者派遣制度のさらなる見直しを行うこと。
- 以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出します。

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣
厚生労働大臣 あて

区民文教委員会のもよう

【3月13日】

議案 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例…特別区人事委員会の意見を踏まえ、幼稚園教育職員の勤務時間の短縮、休憩時間の改定等をするもの。可決すべきものと決定した。

議案 幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例…特別区人事委員会の意見を踏まえ幼稚園教育職員の勤務時間の短縮に伴う必要な事項を定めるほか、所要の規定整備をするもの。可決すべきものと決定した。



議案 墨田区国民健康保険条例の一部を改正する条例…特別区国民健康保険事業の調整に関する共通基準に基づき、保険料率等の改正等をするもの。起立表決の結果、可決すべきものと決定した。

議案 平成20年度墨田区国民健康保険特別会計補正予算…職員給与費1300万円を減額するもの。可決すべきものと決定した。

議案 平成20年度墨田区後期高齢者医療特別会計補正予算…職員給与費500万円を減額するもの。可決すべきものと決定した。

報告 国保被保険者（70歳～74歳）の一部負担金見直し凍結の延長について…70歳から74歳までの国保被保険者の一部負担金見直しの凍結を1年間延長する旨、報告があつた。

報告 平成21年度の長寿医療（後期高齢者医療）保険料等について…平成21年度の長寿医療（後期高齢者医療）保険料等について報告があつた。



報告 定額給付金給付事業の実施について…定額給付金の目的等について報告があつた。

報告 墨田区路上喫煙等禁止条例に基づく「推進地区」の指定について…「曳舟駅周辺地区」を新たに推進地区として指定する旨、報告があつた。

報告 北斎館（仮称）の正式名称案について…正式名称案の検討結果について報告があつた。

報告 町会・自治会館建設等補助制度の拡充について…補助対象事業を拡充する旨、報告があつた。

【3月16日】

報告 当委員会所管の事務事業について…平成20年度一般会計補正予算（定額給付金）について説明があつた。